

22 草地関連基盤整備<公共>

令和8年度予算概算決定額 336,502 百万円（前年度 333,139百万円）の内数

<対策のポイント>

草地に立脚した力強い畜産経営の展開を図るため、国産飼料の生産拡大や畜産主産地の形成に資する**基盤整備を推進します。**

<事業目標>

- 飼料自給率：27% [令和5年度] → 28% [令和12年度まで]
- 飼料作付面積の拡大：88万ha → 101万ha [令和5年度→令和12年度まで]

<事業の内容>

1. 草地畜産基盤整備事業

大型機械による効率的な飼料生産を推進するため、**傾斜の緩和や排水不良の改善等の草地整備**を実施します。

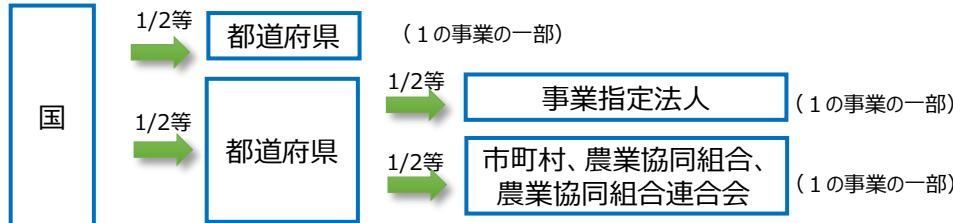
〔【主な工種】草地の区画整理、起伏・勾配修正、暗渠排水 等〕

2. 国営総合農地防災事業（農地機能保全型等）

効率的な飼料生産基盤を形成するため、泥炭地帯における土壌の特殊性に起因する地盤の沈下による**草地の湛水被害等**に対処する整備を実施します。

〔【主な工種】整地、暗渠排水、排水施設 等〕

<事業の流れ>



※1 1の事業で、令和7年度申請分から、地域計画の策定を要件化・一部メニューの申請書類を簡素化

※2 2の事業は直轄で実施（国費率3/4）

<事業イメージ>

飼料生産の基盤整備

<整備前>



湿害による
生育不良

暗渠排水

<整備後>



排水不良の改善
による収量増加

急傾斜地

起伏・勾配修正



急傾斜地

起伏・勾配修正

大型機械化に
対応

基盤整備による効果



飼料作物の収量
増加



大型機械での効率
的な収穫による
生産コストの削減



飼料生産基盤の
強化を通じた
自給飼料の増加



酪農における
生乳生産の省力化

[お問い合わせ先]

(1の事業)

畜産局飼料課

(03-6744-2399)

(2の事業)

農村振興局防災課

(03-3502-6430)